

平成25年度 環境ふくいCO2削減貢献事業オフセット先

No.	市町	申請団体	活動名称	活動概要	認定額	CO2削減量 (試算)
1	あわら市	北潟の森協議会	北潟海辺の森プロジェクト2013	松くい虫や潮害により壊滅状態にある北潟海辺の森で間伐、植樹を行う。	500,000	820kg-CO2
2	あわら市	中番環境を守る会	中番・下番区の森の再生	あわら市中番区の森で植樹や間伐に親子で取り組む。	300,000	328kg-CO2
3	坂井市	のうねの郷づくり推進協議会	里山（味岡山）の再生	自然探求の場である味岡山に、地元小学生が参加して植樹をする。	450,000	738kg-CO2
4	永平寺町	えいへいじ緑清会	水源地環境植樹	福井市を流れる荒川の水源になっている吉野ヶ岳の未植林地に、落葉広葉樹の植樹を行う。	170,000	287kg-CO2
5	福井市	NPO法人エコハウス沙羅	里山保全を通じた低炭素のまちづくり	福井市殿下地区の里山で、田舎暮らしに興味のある県内外の人が間伐体験を行う。	348,000	410kg-CO2
6	鯖江市	さばえNPOサポート ハッピープロジェクト委員会	地域通貨の発行	イベントへの自転車や公共交通機関による来場者に対して、協賛店で使える地域通貨を発行する。	235,000	930kg-CO2
7	鯖江市	NPO法人エコプラザさばえ	「SATOYAMA」2013どんぐりからの森づくり	鯖江市内外から一般参加を募り、どんぐりからの森づくりを行う。	500,000	820kg-CO2
8	越前市	NPO法人月尾くらし工房	古里の未来を見据えた地球温暖化防止の森づくり活動	越前市今立地区の手入れがされなくなった里山で間伐と植樹を行う。	500,000	820kg-CO2
9	越前市	「郷の森・里楽(りらく)」の会	郷の森「SATOYAMA」物語	越前市安養寺町の手入れがされなくなった里山で間伐と植樹を行う。	500,000	820kg-CO2
計					3,503,000	

平成25年度 ふくい生物多様性保全支援事業認定団体

No.	市町	申請団体 (会員数)	代表者	活動地域	活動内容	活動 予定者	認定額 (案)
1	越前町	天王川美化運動推進協議会 (20名)	会長 御嶽 義視	天王川流域	チガヤ、サクラ、サカキの植え付けや魚 (コイ、フナ、ヤマメ等)の放流等による環境保全活動	500人	70千円
2	南越前町 (継続)	ヤシャゲンゴロウ を育てる会 (24名)	会長 奥野 宏	南越前町宇津尾	希少種であるヤシャゲンゴロウの保全のため、飼育技術を養成	26人	120千円
3	勝山市 (継続)	小原ECOプロジェクト (61名)	代表 國吉 一實	勝山市北谷町小原	草刈り・下草整理を行い、希少種シノブ ジュウを保全	120人	200千円
4	坂井市	エコネイチャー・さかい (7名)	会長 阪本 周一	坂井市内の池 および湿地	投網、タモ網による外来魚(オオクチバス等)の駆除	7人	100千円
5	若狭町	世界に誇るラムサール湿地 三方五湖を育む会(94名)	理事長 安田 喜憲	三方湖	葦の刈取りにより、湖内の生物多様性の 保全活動	12人	110千円
計						665人	600千円